

純パの会プレゼント 第13回

『パ・リーグ歴史探訪』

～後楽園球場跡地&東京スタジアム跡地巡り～

開催のお知らせ

昭和期。首都東京に当時としては珍しい巨大な二層式内野スタンドを備えた野球場が建てられた。

戦前から様々な試合や数多くの球団の本拠地として使用された後楽園球場。

そして永田雅一氏の夢が実現した、『光の球場』こと、東京スタジアム。

ともに期間は違えど、その巨大なスタンドや独特の雰囲気が多く野球ファンを魅了した。そしてともに昭和期のうちにその歴史を閉じた……

『第13回パ・リーグ歴史探訪』では、この二つの“昭和期のみ存在した、極めてプロ野球色の濃い”野球場跡地とそのゆかりの地を巡ります。



【後楽園球場】

- ・使用期間：1937年～1987年
- ・サイズ：両翼90m、中堅120m(ともに公称)
- ・収容人員：約42,337人
- ・主な使用球団：後楽園イーグルス、読売ジャイアンツ、国鉄スワローズ、毎日オリオンズ、大毎オリオンズ、東急フライヤーズ、急映フライヤーズ、東映フライヤーズ、日拓ホームフライヤーズ、日本ハムファイターズ



【東京スタジアム】

- ・使用期間：1962年～1972年
- ・サイズ：両翼90m、中堅120m
- ・収容人員：約35,000人
- ・使用球団：大毎オリオンズ・東京オリオンズ、ロッテオリオンズ

永田雅一氏の夢が実現した、別名『光の球場』

※球場写真：『懐かしの球場～関東編～』（産経新聞社刊）より

『第13回 パ・リーグ歴史探訪 ～後楽園球場跡地&東京スタジアム跡地巡り～』日程および行程

実地：2月13日(土曜日)
集合：10時30分 JR南千住駅改札口前集合(写真参照)



行程：

※行程の都合上、東京スタジアムから先に巡ります。

◎10:30・JR南千住駅改札口前集合⇒徒歩で東京スタジアム跡地へ(約10分)⇒東京スタジアム跡地着

【①東京スタジアム跡地での行程】(10:40～11:30頃)

- ・東京スタジアム跡地周辺探訪
- ・ゆかりの店訪問
- ・荒川総合スポーツセンター内の展示品見学
東京スタジアム探訪後、「そば処おおもり」で昼食(11:30～12:30頃)。
昼食後、南千住駅へ。

◎12:49・東京メトロ南千住駅発(東京メトロ日比谷線に乗車)⇒12:58・東京メトロ秋葉原駅着(JR総武線に乗換え)⇒13:08・JR秋葉原駅⇒13:12・JR水道橋駅着。
水道橋駅到着後徒歩で後楽園球場跡地へ(約5分)⇒東京ドーム正面入口前(後楽園球場バックネット裏席の位置)着

【②後楽園球場跡地での行程】(13:20～14:20頃)

- ・後楽園球場の当時の輪郭部分を散策
- ・後楽園球場以前の遺構見学
- ・ゆかりのホテル訪問(「ホテルサトー」にて、正面入口&ロビーなどで写真撮影)
- ・鎮魂の碑見学

探訪終了後、野球殿堂博物館に入場(14:20～16:00頃)。

野球殿堂博物館見学終了後、正面入り口前で解散。

■【注意事項】

- **新型コロナウイルス感染症が収束しない中での開催になるため、以下の2点を厳守してください。特にこの2点が守れない場合には、今後開催するイベントへの参加をお断りする場合があります。**
- **①今回の「パ・リーグ歴史探訪」に参加される方は、2月11日(木・祝)までに、必ず純パの会ホームページ内のメールフォームにて参加の申し込みをしてください(直前での開催の可否などの連絡は、参加連絡をされた方だけにメールにておこないます)。
事前連絡なしでの当日飛び入り参加は認めません。**
- **②今回の「パ・リーグ歴史探訪」では会員以外の方の参加(同伴含む)はお断りいたします。**
- **雨天決行ですが、雪の場合は開催延期となります。また、その他自然災害発生や新型コロナウイルス感染拡大の場合も延期となります。**
- **集合時間厳守です。やむを得ず集合時間に遅れた場合は、各自で行程や時間、場所を確認の上合流して下さい。**
- **交通費、飲食代は各自ご負担下さい。**
- **当日はマスク着用はもちろんのこと、こまめの手洗い・消毒、そしてソーシャルディスタンスの確保を厳守徹底して下さい。**